

船橋非常通信連絡会 ニュース

オ、ア、ミ、ティ、グ 432.76MHz にて **第32号** 常用周波数 (MHz) 432.76
 毎土曜 22:00~, 毎日曜 10:00~ [JUN / 2005] 145.76, 1295.76, ビ、タ1292.72
 混信なら Down QSY, 20kHz づつ 432.56MHz まで JJ1YNA H.P <http://www.jarl.com/jj1yna/>

- | | |
|----------------|---------------------|
| 第29回定期総会によせて | 第1回ネットワーク構築テストのお知らせ |
| 第29回連絡会定期総会報告 | 第1回技術講習会のお知らせ |
| JJ1YNAクラブ総会報告 | 船橋市総合防災訓練参加要請 |
| 2005年度行事計画予定 | ニュースあれこれ |
| 習志野台地区合同防災訓練報告 | 編集後記 JS1IWA JK1PIK |
| ハム運用講座 JA1BWA | |

第29回定期総会に寄せて

JA1QC 山本 宗一

陽気の定まらない四月ではありましたが総会の日、4月17日は好天に恵まれ多くの会員のご出席を頂き無事終了いたしました、改めて御礼申し上げます。今期の入会者は2名あり現在連絡会員104名、クラブ員158名です。連絡会としては16年度船橋市総合防災訓練及び防災フェア2004に協力、多くの会員が参加下さいました。平成17年度船橋市総合防災訓練は、市民参加型の防災訓練となって7回目で、8月28日に予定されています。災害時、我々の任務は行政防災無線のバックアップにあります。しかしながら現在までの防災訓練は、行政防災無線との連携訓練ではありませんでした。

今年度の市人事異動により新事務局長をお迎えしたことで、行政防災無線との連携訓練を行い、本来の総合防災訓練を行うべく計画しています。市民から期待されるボランティア団体と認められるためにも、この訓練にぜひご参加頂き、さらには連絡会員志望者の増加を期待いたします。

来期は船橋市アマチュア無線非常通信連絡会の創設30周年にあたります。総会では記念行事を企画したいので会員からの提案をお願いいたします。今年末には連絡会会員の更新を始め全役員の改選手続きが始まります、更新書類を始めとする書類の配送返送が滞りなく行われますよう、皆様のご協力をお願いします。事前に連絡会ニュースでお知らせしますので記事を必ずお読みください。

反省とお詫び

私を含め多くの幹事は長期に亘り会の運営を継続して来ましたが、然しながら会員からのご指摘にもありました様にマンネリ化しておりました。行事の報告や計画について、会員に対し説明不足が発生いたしました事は、私の統率力の不足によるものです。遅まきながら連絡会ニュースなどで、補足させて頂きますのでご容赦下さいますよう、反省の記事とします。残る一期、反省を込めて運営にあたりますので積極的なご参加をお願いいたします。

第29回定期総会報告

非常通信連絡会第29回総会は4月17日に市消防局5階講堂にて開催されました。当日はYNA, YUXの連

絡会会員と事務局防災課職員合計約55名が出席、例年通り船橋市アマチュア無線クラブの総会と連動して行われました。

議題は04年度事業報告と05年度事業計画がメインで、総合防災訓練、防災フェアについてJA1QC山本会長および担当のJN1QKR増沢さんから報告がありました。2005年の市総合防災訓練は8月28日に行われることが、公表され連絡会は例年通り参加することと、連絡会ニュースについては今後も年4回のペースで発行する計画であることが、村上副会長より報告されました。

これ以外の議題はJJ1YNAクラブの総会に関連が深いため、そちらで審議されました。



J J 1 Y N A クラブ 総会 報告

非常通信連絡会定期総会と連動して開かれたYNA総会でも04年度事業報告と05年度事業計画が各担当幹事から説明があり一括して審議されました。これらについてはそれぞれ項目別に記載します。また行事予定については連絡会の事業と併せて日程順に表示しました。

この他に会計報告と予算案がJH1TVY高橋会計幹事から説明がありました。会計報告としては例年のJARL年会費とYNA局更新手続き費用の支出、予算はJARL年会費と電波使用料(5年分)が計上されました。

役員人事は基本的には変更無く、YUX会長はJJ1GRM山崎さんが続投、YNA側は今年度末に委嘱更新に伴う一斉改選が行われる予定です。

総会終了後、駐車場にてジャンク市が開かれ、売上の一部をクラブ局運営資金にご寄付頂きました。

***ネットワーク構築テスト結果 年間報告 JA1OQX**

04年度ネットワーク構築テストは4回行われましたが、年間成績のベスト10をお知らせします。

JH1APY 59P JA1QC 49P JS1IWA 44P JK1PIK 42P JH1MQC 34P J01GLR 32P 7N3SHX 24P

JH1TVY 21P JA6AZE 19P JA1ETB 16P 年間参加局(ログ提出局): 59

YNA総会において、上記の局にはFBな賞品が手渡されました。

***オンエアミーティング結果 年間報告 JH1GEN**

16年度のオンエアミーティング参加状況は次の通りです。チェックインのみでも結構ですので、機器の点検を兼ねて月に1回は参加されたら如何でしょうか! ()内はチェックインのみを含む参加回数

年間30回以上参加局 15局

JA6AZE(53) JK1TUJ(51) 7L4JUO(51) JK1PIK(48) JG1EDX(47) JH1GEN(47) JG1DVY(46) 7L3UQW(42) JL1GYB(40)

JA1QC(34) JS1IWA(32) JA1ETB(31) J01GLR(30) 7L1TTH(30) 7N4WOU(30)

年間10回以上参加局 19局

JH1APY(27) 7L1QAD(27) 7N3SHX(26) JE1FTN(24) JA10QX(23) 7M2AWK(23) 7M1FDP(22) JM1MUA(20) JA1EDJ(18)
JN1QKR(18) 7L1FYS(18) JJ1GRK(17) 7L2NWB(17) JA1VRZ(15) JA1XQC(14) JH1DYW(13)JA1IWO(11) JA2LGY(11)
JF1XPH(11)

年間1回以上参加局 18局

JA1JEO(9) JA1BWA(8) JR1EXL(8) 7K2CMU(8) JP1E0I(7) 7N4TWH(7) JK1CZD(6) 7K4TUV(5) 7M4NBV(5) JM1HVL(4)
7M3OMF(4) JQ1DVZ(3) 7N1EYP(3) JA1W0I(2) 7K2EYD(2) JA1WLO(1) JP1JET(1) 7K2MZG(1)

1回も参加されなかった局54局・・・今年度の参加を期待します。

***技術講習会報告** JH1DYW

- 第1回 7月11日 トロイダルコアを使ったバランの製作 飯山満公民館
- 第2回 9月12日 製作したバランの実験と評価 茜浜緑地
- 第3回 11月14日 マグネチックループ・アンテナの製作 飯山満公民館

***移動運用報告** JA6AZE

- 第1回 10月27日 市内医療センター裏手の予定だったが、利用出来ず手賀沼周辺に変更した
- 第2回 12月5日 天候の都合で行き先を変更し、市内県民の森にて実施
- 第3回 2月13日 恒例の芋煮会と兼ねて、手賀沼周辺にて実施

17年度行事計画予定

今年度の行事予定で現在決定しているものは次の通りです。追加、変更などは決まり次第お知らせします。

=連絡会事業 * = YNAクラブ行事

- * 6月12日(日) 09:30~12:00 習志野台地区合同防災訓練 別記報告参照
- * 7月03日(日) 10:00~11:00 第1回ネットワーク構築テスト・・・移動先又は固定より
- * 7月17日(日) 13:30~16:30 第1回技術講習会(LEDライトの製作) 飯山満公民館
- 8月07日(日) 10:00~12:00 船橋市総合防災訓練説明会 飯山満公民館
- 8月28日(日) 9:30~12:00 船橋市総合防災訓練 各小学校避難場所、地区本部、災対本部
- 8月28日(日) 13:30~15:00 船橋市総合防災訓練反省会 飯山満公民館
- * 9月18日(日) 10:00~11:00 第2回ネットワーク構築テスト・・・移動先又は固定より
- * 10月09日(日) 9:30~16:30 第1回移動運用 県内 or 近県
- * 11月22日(日) 13:30~16:30 第2回技術講習会 内容、場所 未定
- * 12月18日(日) 10:00~11:00 第3回ネットワーク構築テスト・・・移動先又は固定より
- 1月??日 船橋市防災フェア 日程、場所 未定
- * 2月19日(日) 9:30~16:30 第2回移動運用 手賀沼周辺にて芋煮会又はバーベキュー
- * 3月26日(日) 9:30~16:30 第3回移動運用 近県 or 県内

習志野台地区合同防災訓練報告

梅雨の晴れ間の6月12日恒例の習志野台地区合同防災訓練が、同地区北習志野8号公園にて、行われました。連絡会は会の存在と活動のPRのため、ローカル局11局が協力参加し、公開運用を行いました。

H FからV H Fまで各局が持ち寄った移動設備を机に並べ、アンテナ・ポールを林立？連絡会とY N Aの横断幕でアピールしました。

又、初の試みとして7 L 3 U Q Wがキー局で、訓練会場をセンターに移動オンエア・ミーティングを行いました。最後に給食のオニギリを頂いて解散となりましたが、一部メンバーは打ち上げと称して近くのファミレスでアイボールをしたと云う情報もあります。連絡会は各町会の企画の防災訓練にも、要請があれば出来る限り協力しますので、お住まいの地域の自治会にお伝え下さい。

参加局：JA1QC, JA1JEO, JH1DYW, JE1FTN, JK1TUJ, JL1GYB, JN1QKR, JS1IWA, 7L3UQW, 7M4NBV, 7N4WOU J N 1 Q K R



第1回ネットワーク構築テストのお知らせ

本年度第1回目のネットワーク構築テストを、下記要領で実施致しますので、より多くの皆様の参加とログの提出を期待します。

毎回のことですが、ログの提出が無い方があります。構築テストの参加はログの提出が終わって終了します。折角QSOしたなら中途半端はやめて、必ずログの提出をお願いします。

- 1) 参加資格：Y N A会員局およびY U X会員局
- 2) 日時：平成17年07月03日(日) JST 10:00~11:00
- 3) 場所：自宅、近隣避難所、その他
- 4) 設備：固定機、ハンディ機、車載機
- 5) 周波数：432.76±40kHz, 1295.76MHz, (50,144については適宜設定のこと)
- 6) 得点： 自宅固定機からは、1交信につき1点
屋外でハンディ機からは1交信につき2点
屋外ハンディ機からの運用で発信地区および隣接地区以外の地区、(例えば東部対西部、南部対北部)ならびに市外からの会員局との1交信に対して3点
- 7) 部門：50,144,430,1200MHz(バンドが異なれば同一局OK)
- 8) ログ提出先：担当 JA1OQX 阿部幸司 宛て郵送、FAX、E-mail: ja1oqx@jarl.com
- 9) ログ提出期限：平成17年07月30日 必着

10) 交信方法 :

呼び出しはCQフェアネットを前置する。

自局のコールサインはフォネティクスコードを使用する

応答は信号レポート(メリット)および自局の運用地区名+町名+運用場所を告げる

*ネットワーク構築テストは、アマチュア局なら皆一度は経験がある、コンテスト形式を用いた、楽しみながら出来る交信訓練です。また自宅や担当避難所からの交信可能範囲を把握するなどの、有事に備えてのデータを得ることも目的のひとつです。ネットワーク構築テストは、唯一賞品の出るイベントですので、是非参加してみませんか。

JA10QX

第1回技術講習会のお知らせ

日 時 : 7月17日 13:30~16:30 場 所 : 飯山満公民館

第1回目の技術講習会が開かれます。テーマは、乾電池1本でLEDを光らせる「非常灯の製作」です。

地震による停電はもとより、雷による急な停電などのために、寝室、風呂場、トイレなどに備えて置くと便利なものです。又、車のダッシュボードにも1本入れて置きたいものです。費用は600円程度を想定しています。

初めてハンダゴテを握る方でも簡単に出来る様に一部加工してあります。丁寧な?解説書・マニュアルも用意しました。ハンダゴテ、ドライバ、ニッパなどを持参下さると良いでしょう。多数の参加をお待ちしています。

JL1GYB

平成17年度船橋市総合防災訓練 参加要請

本年度の総合防災訓練も昨年同様に、市内55小学校と中学校1校を会場に各町会、自治会が主体で訓練がおこなわれます。上記訓練に対し当連絡会には船橋市長よりの参加要請が来ております。

要請に応じてアマチュア無線による、非常通信訓練を実施致しますので、会員各位の参加を要請致します。同封のハガキに所定の事項を記入して、7月30日必着で回答して下さい。

当連絡会にとってこの訓練は、連絡会の目的に対しての最重要な訓練であります。会員各位の協力を期待します。

***船橋市総合防災訓練**

日 時 : 平成17年8月28日(日)午前8時~12時

場 所 : 災害対策本部=消防指令センター、地区本部=5消防署、避難所=市内小学校55校と中学校1校
なお、訓練終了後に飯山満公民館において、反省会を予定しておりますので、出席をお願いします。

JA1QC

総合防災訓練説明会について

表記訓練についての説明会をおこないます。

訓練説明会では通信マニュアルや配置計画などについて、災害時活動の基本ともなる重要な説明もありますので、訓練には参加出来ない方も是非出席して下さい。

通信マニュアル、通信表、その他の資料も当日配布します。

日 時 : 8月07日(日) 10時~12時

場 所 : 飯山満公民館 第2~第3集会室

JK1PIK

ニュースあれこれ

***新入会員のお知らせ**

平成17年4月付けでJA1PUN 庄子 不二夫(しょうじふじお)氏(北部地区 二和東)が、連絡会に入会されました。今後の活躍を期待します。

***退会会員のおしらせ**

平成17年4月付けでJR1RQJ 室岡 清 氏が転居のため退会されました。長い間ご苦労様でした。

*** ハム運用講座始まる**

本号からJA1BWAさんの「ハム運用講座」の連載がスタートします。その道のオーソレティーであられる同氏のパワーの入った講座に期待します。

なお、この連載は最終ページに本文とは別刷にてあります。切り離して保存するなどして、ご利用ください。

編集後記

今回の編集でニュースは7年目のゴールです。1997年の7月に高橋さんからスタートして現在に至っています。創刊当時から所々の紙面で原稿募集とお願いしておりますが、ここ最近の反応はいまいちのようです。

この会報は、メンバー相互間の意思疎通を密にして、皆さんの意見をより多く反映することで継続していけるものと思っています。そのために、どうするか悩みましたが、原稿の依頼をお願いするのがベストか？

次回から投稿シリーズを続けていきたいので、お願いに伺ったときはご協力よろしくお願いします。

JS1IWA

定期総会も終わりほっとしたのも束の間で、会長と今年の防災訓練の方針を検討、事務局との折衝を始めました。会長がTOP記事で書かれたように、防災行政無線との連携がどこまで出来るか、が成否の分かれ目でしょう。

6月12日は私の地元の習志野台地区合同防災訓練には、連絡会各局の参加を賜り紙上で御礼を申し上げます。事業担当のJN1QKRさんご苦労さまでした。

連絡会ニュースの発行が遅れました。そのため行事予定に在った習志野台地区合同防災訓練が報告記事になってしまいました。大変申し訳なくお詫びいたします。

発行：船橋市アマチュア無線非常通信連絡会・船橋市アマチュア無線クラブJJ1YNA

「連絡会ニュース」編集部

プロローグ

以前、ラジオやテレビで「伝達ゲーム」とか「伝送ゲーム」という番組がありました。短文の情報を、スタートから何人かを經由して、最後に受け取った人がその内容を発表する訳ですが、最初の内容と全違う内容に驚き、そしてお笑いを誘うという嗜好です。これがお笑い番組なら良いのですが、大切な内容の情報伝達では、たいへん困ることになります。我々の行う非常通信においては、迅速性ととも情報に正確性は、常に要求されるもので、車の両輪にも例えられています。

大災害による行政の防災無線システムが崩壊した場合を想定しますと、我々の使用可能通信設備は、ハンディーや車載機によるネットワークとなり、日常的に運用している固定シャックによる通信品質ではなく、通話条件は相当悪化していると考えていなければなりません。日頃、混信の無い安定した周波数のラグチューや、携帯電話の高通話品質や高接続品質に慣れてしまっている我々は、悪化した通話条件下において、如何に情報を迅速、正確に伝達する訓練をしておきたいものです。

その訓練は、日頃の心掛け次第で行えるもので、HFに限らずU/VHFにおいても、不特定多数の方とできるだけ弱い信号の局と数多くQSOすることです。そのためにQSO方法の基本を知っておれば、躊躇することなく、知らない局をコールする自信と勇気ができます。そして、副次的に各種アワードやコンテストに挑戦する楽しみが湧いてきます。

今後、本連絡会ニュースに次の内容を、1年程度の予定で連載したいと思います。(順不同)

- (1) フォネティックコードとQ符号など略号の使い方
- (2) 各バンド使用区分(法運用規則258-2)とRSTリポート
- (3) 一般国内QSO(電話)
- (4) 一般国内QSO(電信)
- (5) 非常通信(電話及び電信)
- (6) 国内コンテスト(電話、電信)
- (7) オンエアミーティングとロールコール(電話)
- (8) 電波伝播(電離層伝播と異常伝播など)

フォネティックコードとQ符号など略号の使い方

ユ-ザー登録をしたメーカーやプロバイダーなどへ問合せの電話をしますと、ユーザIDや名前を聞いてきます。この時アルファベットや数字のユーザIDを伝える場合、棒読みでは間違えられることがあり、電波法運用規則で定める通話コード(フォネティックコード)を使用すると正確に伝えられます。名前など漢字の場合は、適宜、相手方に解って貰え易いように通話することになります。例えば私の名前は、「姓は高い橋、名はトシオ、敏感(ピンカン)の敏に夫(オット)の夫」と伝えます。

ハムに限らず免許された無線通信におけるQSOは、必ずコールサインを相手に明確に伝える必要があります。この時、電話通信の場合はフォネティックコードを使用します。国内の場合は、地名のイニシャルを使用することもあります。横浜の「Y」、大阪の「O」などですが、外国とは、電波法運用規則で定める万国共通のフォネティックコードが良いのです。日本人の発音は、外国人から見て了解度の良い発音ではないようです。

しかし、必ずこのフォネティックコード使用しなければならないか、というとそうではなく、要は相手方に正確に伝える手段の一つという訳です。和文通話コードの使用も同様で、送り手と受け手の認識が同じであれば、その

誤謬率は低下します。大災害時のパニック状況において、「イロハのハ」とか「ローマのマ」などと云えば、笑えない混乱が増幅されてしまいます。(過去にその事例があったとのこと。)

Q符号は、本来CW通信に使用されるものですが、電話通信でもよく使用されているQ符号は次のとおりです。

QRA(名前)	QRG(周波数)	QRH(周波数変動)
QRK(了解度)	QRL(多忙)	QRM(混信)
QRN(雑音)	QRO(高出力)	QRP(小出力)
QRT(閉局)	QRU(通話内容終)	QRV(活動)
QRX(待要求)	QRZ(呼再要求)	QSA(信号強度)
QSB(フェージング)	QSY(周波数変更)	QSL(交信証)
QSO(交信)	QSP(伝言)	QTH(住所)

なお、()内は、オーソライズされたものではなく、筆者の表現です。電信略号を電話通信時に使用しているものは、そう多くはなく経験的には次のものがあります。

DX(Distance)	FB(Fine Business)	GMT(Greenwich Mean Time)
GP(Ground plane)	INFO(Information)	LP(Long Path)
MM(Maritime Mobile)	NG(No good)	OB(Old boy)
OK(Okay)	OM(Old man)	OT(Old timer)
RIG(Station equipment)	RX(Receiver)	SASE(Self addressed stamped envelope)
SP(Short path)	SWL(Shotwave listener)	TX(Transmitter)
UTC(Coordinated Universal Time)	WX(Weather)	YL(Young lady)
XYL(ex YL)	73(Best Regards)	88(Love and Kisses)

FB の逆で、悪いという意味で BF を使用する場合がありますが、これは国内用で、外国では通用しないので、注意してください。(次号へ続く) (5/May/2005)